

交換留学（派遣）帰国報告書

皆さんが無事留学を終えられたことを嬉しく思います。本報告書は以下の目的のために使用されます。

- ① 皆さんの留学に関する状況を把握するための資料です。
- ② 今後、交換留学プログラムを改善するための重要な資料となります。
- ③ 留学を考えている後輩達のための有益な資料となります。留学経験を共有するために、ぜひご協力ください。

本報告書は帰国後1ヶ月以内に所属部局教務係に提出してください。

***各項目のスペースが足りない場合は、適宜スペースを足して記入してください。**

本報告書を閲覧する際には、あなたの氏名、学籍番号、E-mailは公開されません。

氏名：

学籍番号：

e-mail：

留学先大学：Ghent University

留学先での所属学部・研究科：Economics and Business Administration

留学先での在籍身分：Exchange student

留学期間：2018年9月－2019年7月

神戸大学での所属学部・研究科：経営学部

学年（出発時）：3年

本報告書記入日：2019年7月9日

1. 留学先大学について

1-1. 留学先大学の「学期」について

学年開始月日：9月24日

学年終了月日：7月6日

学期：

- ① 9月24日～2月1日
- ② 2月11日～7月6日
- ③ 月 日～ 月 日
- ④ 月 日～ 月 日

1-2. 留学先大学の特長、人気のある分野等

様々な学部がある総合大学で、ベルギー内で一、二を争うトップ大学。

大学としてはBiologyが有名。

1-3. 授業（カリキュラム等）について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

経済経営学部の学部生の授業は、大人数で大講義室で受けるものが多かった。半分ぐらいはグループワークが含まれていたが、成績評価に占めるグループワークの割合はそれほど大きくなかった。現地の学生は、試験前になると一日10時間ほど勉強していた。

1-4. 履修した授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数 /週	留学先 での単 位数	履修し ている 学生数	予習, 復習, テスト等についてアドバイスも 含めて教えてください。
1	Marketing I	Dirk Van den Poel	4.5	5	300	テストは選択問題であるが、範囲が広く細かい知識を問われる。
2	Corporate Finance	Sophie Manigant	4	6	300	授業、テストともに難。 計算も複雑なので、普通の電卓では難しい。 グループワークあり。
3	Creating value using Social Media	Amy Van Looy	3	3	295	授業内容はそれほど難しくないが、テストでは教科書の細かい知識を問われる。 グループワークあり。
4	Creating value with Website	Jan Moons	3	3	50	グループワークとして実際にウェブサイトを作った。
5	Dutch for exchange students		3	3	30	留学生対象のオランダ語の授業。 英語でオランダ語を学ぶ。楽しいが、教科書がオランダ語で書かれているので少し難しかった。
6	Introduction to Entrepreneurship	Petra Andries	3	3	150	グループワークとしてビジネスゲームを行った。 テストはオープンブック形式だった。
7	Environmental Economics and Management	Luc Van Ootegen	3	3	30	小人数の授業。 テスト、レポート、グループワークで成績が出る。 生徒のほとんどが留学生だった。
8	International and Cross-Cultural Marketing	Hendrik Slabbinck	3	3	50	留学生1人、ベルギー人4人のグループを作り、グループワークを行った。 留学生の受講生が多かった。
9						
10						

1-5. 留学先大学のサポートについて記入してください。

語学面でのサポート：

留学生向けのオランダ語の授業を開講していた。

勉学面でのサポート：

特になし

精神面でのサポート：

特になし

住居・生活面でのサポート：

寮に入ることができれば、困ったことがあれば何でも相談できる。しかし、入寮できなかった人に対するサポートが全くなく現地の知り合いに頼ることになった。

課外活動のサポート：

Erasmus Student Network という団体が毎週留学生向けのイベントを開催しているので、それに参加する

ことで知り合いが増えた。

1-6. 神戸大学の所属学部・研究科にて「単位認定」を申請する予定ですか。

はい いいえ

2. 住居

2-1. 住居についてアドバイスを含め自由に記入してください。（気をつけること等）

大学の寮に住むのが、安全面においても金銭面においても一番良いと感じた。自分でアパートやシェアハウスを探すのは、日本出国前に物件確認が直接できななので難しく、またスパム物件に遭った留学生もいたので気をつけた方が良い。大学寮はすぐにいっぱいになるのでできるだけ早く予約を行った方が良い。

3. 生活について

3-1. 保険について

どのような種類の保険に加入したかを教えてください。

神戸大学の学研付帯海外留学保険

また、現地で加入した保険があれば、ご記入ください。

なし

3-2. PC（パソコン）について

PCの保有の状況： 日本から持参した 現地で購入した 保有しなかった

住居内のインターネットへの接続の可否： 接続できた 接続できなかった

住居内でインターネットに接続していた場合、プロバイダー、料金等について記入してください。

大学のwifi、“eduroam”を利用できた。

大学でのPCの使用の可否： 使用できた 使用できなかった

大学でPCを使用していた場合、施設の場所や日本語環境等について記入してください。

大学の図書館や共用スペースに設置されていた。

3-3. 医療について

留学中に病院に通いましたか。医療費等について記入してください。

通っていない。

健康管理あるいは衛生面について特に注意すべきこと。

冬は部屋がとても乾燥するので、乾燥対策をして風邪に注意した方が良い。

3-4. 銀行口座について

留学先でお金を引き出せるように、どのように準備・手続きしましたか。

（現地で口座開設、キャッシュパスポート利用等）

キャッシュパスポートと日本の銀行のキャッシュカードを利用した。私は現地での銀行を開設していないが、寮の近くのスーパーなどでは現金または銀行口座しか受け付けていなかったのが口座を開設した方が便利だと思う。

3-5. 異文化体験について

留学先の文化・社会（習慣の違い等）について記入してください。

ほとんどのベルギー人が英語を流暢に話すことができる。

シャイな国民性で外国人に対して閉鎖的だが、こちらから助けを求めれば快く助けてくれる優しい人々である。

大学外の現地の人々と、どの程度コンタクトをもちましたか。

関わったほとんどの人が学生だったが、学生団体に所属していたので他大学の学生とも交流することができた。

課外活動（ボランティア、インターンシップ、アルバイト等）をしましたか。

現地の学生団体に所属した。また、ブリュッセルで開催されている1 day ボランティアに参加した。

留学先の「町」についてコメントがあれば、記入してください。（安全性、外国人への態度等）

町の中心部は観光客でにぎわっている。大学の寮の周りにはほとんど学生しか住んでおらず、比較的静かで安全な町である。

3-6. 留学期間中に就職活動をしましたか。就職活動をした場合、教えてください。

4月にロンドンで開催されたキャリアフォーラムに参加した。事前にスカイプで何度か面接を行い、キャリアフォーラム当日に最終面接まで終わられる良い機会だった。

4. 経費について

4-1. 留学期間を通して必要だった費用を記入してください。（概算で結構ですので、円価で記入してください。）

航空運賃：15万

住居費（月額×留学月数）：6万×10ヶ月＝60万

食費（月額×留学月数）：5万×10ヶ月＝50万

保険料：8万

その他：VISA（5万）、旅行

計：180万円（留学期間全体の費用）

4-2. 奨学金を受給していた場合、奨学金についてご記入ください。

（財団等名） JASSO, 80,000円/月

その他（渡航費等の支給） 円

5. アドバイス及び感想

5-1. 現地で参考となった留学先国の情報（出版物、ホームページ）を記入してください。

特になし

5-2. 日本から持参すると良いと思われるものがあれば、記入してください。

扇子（寮の部屋にはエアコンがついていないため）
日本の調味料、お菓子

5-3. 留学することによって得られたことについて記入してください。

（語学力の向上、キャリアパスの明確化、異文化理解等）

※ 語学力については、差し支えの無い範囲で、留学前と帰国後の客観的な指標を教えてください。

留学前：(TOEFL 等試験の名前) 点→帰国後（ ） 点

異文化理解と自分自身についての理解、また自立して生きる力が身についた。大学の授業ではベルギー人とグループワークを行い、寮での生活では世界から来た様々な学生と関わる事ができた。第一セメスターでは「広く浅く」交流を行い第二セメスターでは「狭く深く」に注力したため、国単位での視点と個人単位での視点の両方を得ることができた。また、アントワープ大学は様々な学部がある総合大学であるため、自分の興味のある分野について学んでみる事ができたり、異なる専門の学生と議論できたりして学びにつながった。

5-4. 振り返ってみて、何が最大のトラブルでしたか。

寮のキャンセル待ちの状態でベルギーに到着したため、到着後一週間は家探しをしながらホステル生活をしなければならなかったこと。幸い授業開始と同時に寮に空きが出たので良かったが、寮以外で短期間で借りられる学生用の物件を見つけるのは難しく、寮に空きが出なければ授業を休んで家探しをしなければならないところだった。

5-5. 留学前、留学期間を通じて、神戸大学のあなたへのサポートは適切でしたか。神戸大学への要望があれば記入してください。

適切だった。

5-6. 本留学プログラムを後輩に薦めますか。薦める場合・薦めない場合ともに、理由を記入してください。

薦める。

良いことばかりではなかったが、良いこと悪いこと全て含め自分自身の成長に繋がったから。留学で得られた経験は他の機会では得られないものであり、費用と時間を投資する価値のあるものだと感じたから。

5-7. 留学全体を振り返って、以下の質問に答えてください。

（5段階評価、5が最も高い評価、1が最も低い評価）

- ・留学先大学の授業の「質」（内容、レベル等）に満足しましたか： 4
- ・留学先大学の学生サービスに満足しましたか： 3
- ・留学先の住み心地（安全性等）に満足しましたか： 4
- ・住居の「質」（広さ、料金等）に満足しましたか： 4
- ・全体として留学に係る費用は安かったと思ひ、満足しましたか： 2
- ・神戸大学の留学に係るサポートに満足しましたか： 4
- ・留学全体の総合的な評価： 4

5-8. その他 自由に記入してください。

6. 留学経験の共有について

あなた自身の写真や大学キャンパス等の写真があれば、ぜひ報告書に添付して送ってください。
(デジタル画像をお願いします。)

- 6-1. 神戸大学では所属部局教務係及び国際交流課にて、留学を考えている学生のために報告書を閲覧できるように保管します。あなたは、本報告書を閲覧資料とすることに同意しますか。（あなたの氏名、学籍番号、メールアドレスは公開されません。）

*担当部署（所属部局又は国際交流課）が本報告書の原本を保管します。あなたが閲覧資料とすることに同意しない場合であっても、あなたの状況等を把握するために及び本プログラムを改善するために、学内の関係部署に転送することがあります。

はい

いいえ

- 6-2. あなたの本報告書の一部を引用して、本学の印刷物やホームページに掲載することに同意しますか。

はい

いいえ

- 6-3. もし写真を提出する場合、あなたの写真を報告書とともに閲覧資料とすることに同意しますか。

はい

いいえ

- 6-4. もし写真を提出する場合、あなたの写真を本学の印刷物やホームページに掲載することに同意しますか。

はい

いいえ

- 6-5. 国際教育総合センターが実施する「海外留学フェア」にご協力いただけますか。（留学体験を発表するなど）

*ご協力いただける場合、後日、留学生センター教員よりあなたに連絡することがあります。

はい

いいえ

ご協力ありがとうございました。本報告書は大変有益な資料となります。

本報告書の提出先は以下のとおりです。**原則として e-mail で提出してください。**もし、e-mail を使用できない場合は、郵送又はファックスで提出願います。

経営学研究科学部・大学院教務係 〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 2-1

bkyomu@b.kobe-u.ac.jp